



## 水質事故訓練を実施しました

平成24年12月4日(火)都城市の沖水橋上流付近で大淀川水質事故訓練を実施しました。油流出などの水質事故が発生した際、事故処理が迅速かつ円滑に行えるよう技術向上を目的として、毎年行われています。今年は約40名の自治体関係者が参加しました。



平成24年12月1日 宮崎日日新聞 (26面)記事

**宮崎市飯田川に  
魚数十匹の死骸**

30日午前9時40分ごろ、宮崎市高岡町飯田を流れる飯田川で魚が死んでいると市高岡総合支所に通報があった。柴手橋から上流約100メートルにわたってコイやナマスなど魚数十匹の死骸が確認された。市環境保全課によると、死骸は県高岡土木事務所が回収。市上下水道局の調査では異常は確認されず、同課は水のサンプルを採取して原因を特定する予定という。

飯田川は大淀川の支流。同日午後5時までに同課に健康や農作物への被害の報告はなく、下流の富吉浄水場で異常は検出されていない。

水質事故は油流出だけではなくありません！

消防隊員によるロープワーク指導



オイルフェンスの設置



オイル吸着マットの投入



### ■水質事故とは…

油類や有害物質などが、川などに流れこむことにより発生します。川にすむ魚や鳥などの生き物にも悪影響を与え、水道水となる水を川から取水できなくなることがあります。

### ■水質事故の発生理由…

管理ミスや人的ミスによるものが多く、交通事故等によるガソリン等の油流出もあります。

### ■水質事故を防ぐには…

特に、油類を取り扱う事業者の方は、定期点検や安全確認を怠らないことが大切です。また、家庭では普段から台所で油を流さないなど、川への心配りをお願いします。

### ■川の異常を発見したら…

河川や水路などで異常を発見したときは、関係機関へ至急、通報をお願いします。

<連絡先> 国土交通省高岡出張所(電話:82-0102)  
高岡土木事務所(電話:82-1155)  
高岡総合支所(電話:82-1111)

